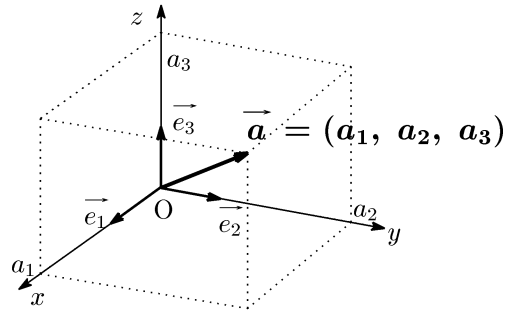


ベクトルの成分

O を原点とする座標平面上において、 x 軸、 y 軸、 z 軸の正の向きの単位ベクトル(基本ベクトルという)をそれぞれ \vec{e}_1 , \vec{e}_2 , \vec{e}_3 とすると、どんなベクトル \vec{a} も、この3つのベクトルによって、3方向に分解できる。

$$\vec{a} = a_1\vec{e}_1 + a_2\vec{e}_2 + a_3\vec{e}_3$$

このときの a_1 , a_2 , a_3 をベクトル \vec{a} の成分という。
 平面ベクトルのときと同様に、ベクトル \vec{a} の成分は、次のように考えることもできる。



ベクトル \vec{a} は、好きな位置に平行移動することができる。
 始点が原点 O に重なるように平行移動したとき、終点が表す位置の座標 (a_1, a_2, a_3) を、 \vec{a} の成分といい、 $\vec{a} = (a_1, a_2, a_3)$ とかく。

2つのベクトル $\vec{a} = (a_1, a_2, a_3)$, $\vec{b} = (b_1, b_2, b_3)$ が等しくなるのは、それらの x 成分、 y 成分、 z 成分がそれぞれ等しい場合である。つまり、

$$\vec{a} = \vec{b} \iff a_1 = b_1, a_2 = b_2, a_3 = b_3$$

問題1 2つのベクトル $\vec{a} = (-2, m+4, -n-3)$, $\vec{b} = (l+1, 6, -4)$ が等しくなるように、実数 l , m , n の値を求めよ。
(吉教科書 p.50 問10)

空間ベクトルの大きさについて、2点間の距離の公式より、次のことが成り立つ。

● ベクトルの大きさ ●

$$\vec{a} = (a_1, a_2, a_3) \text{ のとき, } |\vec{a}| = \sqrt{a_1^2 + a_2^2 + a_3^2}$$

問題2 次の問いに答えよ。
(吉教科書 p.51 問11, 練習2)

(1) ベクトル $\vec{a} = (-2, -3, 6)$ の大きさを求めよ。

(2) ベクトル $\vec{a} = (x, 2, x+4)$ の大きさが最小になるときの x の値、および大きさの最小値を求めよ。

平面のときと同様に、空間ベクトルの演算は、成分を用いて次のように表される。

● 和, 差, 実数倍 ●

$\vec{a} = (a_1, a_2)$, $\vec{b} = (b_1, b_2)$ のとき,

$$\vec{a} + \vec{b} = (a_1, a_2, a_3) + (b_1, b_2, b_3) = (a_1 + b_1, a_2 + b_2, a_3 + b_3)$$

$$\vec{a} - \vec{b} = (a_1, a_2, a_3) - (b_1, b_2, b_3) = (a_1 - b_1, a_2 - b_2, a_3 - b_3)$$

$$k\vec{a} = k(a_1, a_2, a_3) = (ka_1, ka_2, ka_3)$$

問題3 $\vec{a} = (2, -4, 5)$, $\vec{b} = (4, 0, 3)$ のとき, 次のベクトルを成分で表せ。 (吉教科書 p.51 問 12)

(1) $4\vec{a}$

(2) $\vec{a} + 2\vec{b}$

(3) $2\vec{a} - \vec{b}$

(4) $3\vec{a} - 4\vec{b}$

問題4 2つのベクトル $\vec{p} = (2m - 1, n, -2)$, $\vec{q} = (5, -18, -6)$ が平行となるような実数 m, n の値を求めよ。 (吉教科書 p.51 問 13)

\vec{AB} の成分と大きさ

● \vec{AB} の成分と大きさ ●

2点 $A(a_1, a_2, a_3)$, $B(b_1, b_2, b_3)$ に対して,

$$\vec{AB} = (b_1 - a_1, b_2 - a_2, b_3 - a_3), \quad |\vec{AB}| = \sqrt{(b_1 - a_1)^2 + (b_2 - a_2)^2 + (b_3 - a_3)^2}$$

問題5 次の2点 A, B に対して, \vec{AB} を成分で表し, $|\vec{AB}|$ を求めよ。 (吉教科書 p.51 問 13)

(1) $A(1, 0, 2)$, $B(1, 2, 3)$

(2) $A(2, 5, 3)$, $B(0, -2, -1)$

平面の場合と同様に、内分点の座標は次のように求められる。

● 分点の座標 ●

2点 $A(a_1, a_2, a_3)$, $B(b_1, b_2, b_3)$ を結ぶ線分 AB を $m:n$ に内分する点の座標は

$$\left(\frac{na_1 + mb_1}{m+n}, \frac{na_2 + mb_2}{m+n}, \frac{na_3 + mb_3}{m+n} \right)$$

問題6 2点 $A(0, 3, 7)$, $B(3, -3, 1)$ について, 次の点の座標を求めよ。 (吉教科書 p.52 問 15)

(1) 線分 AB の中点 M

(2) 線分 AB を $4:3$ に内分する点 P , および, 外分する点 Q